

表1 雇用確保措置の実施状況

(社、%)

	①実施済み		②未実施		合計(①+②)	
21人以上 総計	1,246	(1,296)	0	0	1,246	(1,296)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)
31人以上 総計	888	(931)	0	0	888	(931)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)
21~300人	1,186	(1,239)	0	0	1,186	(1,239)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)
21~30人	358	(365)	0	0	358	(365)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)
31~300人	828	(874)	0	0	828	(874)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)
301人以上	60	(57)	0	0	60	(57)
	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

表2 雇用確保措置の規模別・産業別実施状況

(%)

	①実施済企業割合		②未実施企業割合						
規模別	合計	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	21~30人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	31~50人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	51~100人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	101~300人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	301~500人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	501~1,000人	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
	1,001人以上	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)				
産業別		21人以上	31人以上	21人以上	31人以上				
	合計	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	農、林、漁業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	鉱業、採石業、砂利採取業	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	建設業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	製造業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	電気・ガス・熱供給・水道業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	情報通信業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	運輸、郵便業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	卸売業、小売業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	金融業、保険業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	不動産業、物品賃貸業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	学術研究、専門・技術サービス業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	宿泊業、飲食サービス業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	生活関連サービス業、娯楽業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	教育、学習支援業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	医療、福祉	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	複合サービス事業	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	サービス業(他に分類されないもの)	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)
	その他	0.0%	(100.0%)	0.0%	(100.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

※本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているが、本表の①について、小数点第2位以下を四捨五入することで100%となる場合は、小数点第2位以下を切り捨てとし、②について、小数点第2位以下を四捨五入することで0%となる場合は、小数点第2位以下を切り上げとしている。なお、①実施済企業割合の0.0%は報告企業が存在しなかった項目である。

表3-1 雇用確保措置実施企業における措置内容の内訳

(社、%)

	①定年制の廃止	②定年の引上げ	③継続雇用制度の導入	合計(①+②+③)
21人以上総計	52 (65)	367 (346)	827 (885)	1,246 (1,296)
	4.2% (5.0%)	29.5% (26.7%)	66.4% (68.3%)	100.0% (100.0%)
31人以上総計	29 (32)	234 (229)	625 (670)	888 (931)
	3.3% (3.4%)	26.4% (24.6%)	70.4% (72.0%)	100.0% (100.0%)
21~300人	52 (65)	354 (332)	780 (842)	1,186 (1,239)
	4.4% (5.2%)	29.8% (26.8%)	65.8% (68.0%)	100.0% (100.0%)
21~30人	23 (33)	133 (117)	202 (215)	358 (365)
	6.4% (9.0%)	37.2% (32.1%)	56.4% (58.9%)	100.0% (100.0%)
31~300人	29 (32)	221 (215)	578 (627)	828 (874)
	3.5% (3.7%)	26.7% (24.6%)	69.8% (71.7%)	100.0% (100.0%)
301人以上	0 (0)	13 (14)	47 (43)	60 (57)
	0.0% (0.0%)	21.7% (24.6%)	78.3% (75.4%)	100.0% (100.0%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

※「合計」のうち企業数は、表1の「①実施済み」に対応している。

※「②定年の引上げ」は、定年年齢を65歳以上としている企業を、「③継続雇用制度の導入」は、定年年齢は65歳未満だが継続雇用制度の上限年齢を65歳以上としている企業を、それぞれ計上している。

※本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが100%とはならない場合がある。

表3-2 継続雇用制度の内訳

(社、%)

	① 希望者全員を対象とする 継続雇用制度	② 経過措置に基づく基準対象 者とする継続雇用制度	合計(①+②)
21人以上総計	713 (754)	114 (131)	827 (885)
	86.2% (85.2%)	13.8% (14.8%)	100.0% (100.0%)
31人以上総計	520 (553)	105 (117)	625 (670)
	83.2% (82.5%)	16.8% (17.5%)	100.0% (100.0%)
21~300人	678 (726)	102 (116)	780 (842)
	86.9% (86.2%)	13.1% (13.8%)	100.0% (100.0%)
21~30人	193 (201)	9 (14)	202 (215)
	95.5% (93.5%)	4.5% (6.5%)	100.0% (100.0%)
31~300人	485 (525)	93 (102)	578 (627)
	83.9% (83.7%)	16.1% (16.3%)	100.0% (100.0%)
301人以上	35 (28)	12 (15)	47 (43)
	74.5% (65.1%)	25.5% (34.9%)	100.0% (100.0%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

※「合計」のうち企業数は、表3-1の「③継続雇用制度の導入」に対応している。

表3-3 雇用確保措置における継続雇用先の内訳

(社、%)

	① 自社のみ	自社以外の継続雇用先がある企業						小計 (②~⑦)	合計 (①~⑦)
		② 自社、子会社 等	③ 自社、関連 会社等	④ 自社、子会社 等、関連会社等	⑤ 子会社等	⑥ 子会社等、 関連会社等	⑦ 関連会社等		
21人以上 総計	781 (847)	17 (14)	14 (7)	14 (14)	0 (0)	0 (0)	1 (3)	46 (38)	827 (885)
	94.4% (95.7%)	2.1% (1.6%)	1.7% (0.8%)	1.7% (1.6%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.1% (0.3%)	5.6% (4.3%)	100.0% (100.0%)
31人以上 総計	584 (634)	16 (13)	12 (7)	12 (14)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	41 (36)	625 (670)
	93.4% (94.6%)	2.6% (1.9%)	1.9% (1.0%)	1.9% (2.1%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.2% (0.3%)	6.6% (5.4%)	100.0% (100.0%)
21~300人	741 (811)	14 (11)	13 (6)	11 (11)	0 (0)	0 (0)	1 (3)	39 (31)	780 (842)
	95.0% (96.3%)	1.8% (1.3%)	1.7% (0.7%)	1.4% (1.3%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.1% (0.4%)	5.0% (3.7%)	100.0% (100.0%)
21~30人	197 (213)	1 (1)	2 (0)	2 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (1)	5 (2)	202 (215)
	97.5% (99.1%)	0.5% (0.5%)	1.0% (0.0%)	1.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.5%)	2.5% (0.9%)	100.0% (100.0%)
31~300人	544 (598)	13 (10)	11 (6)	9 (11)	0 (0)	0 (0)	1 (2)	34 (29)	578 (627)
	94.1% (95.4%)	2.2% (1.6%)	1.9% (1.0%)	1.6% (1.8%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.2% (0.3%)	5.9% (4.6%)	100.0% (100.0%)
301人以上	40 (36)	3 (3)	1 (1)	3 (3)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (7)	47 (43)
	85.1% (83.7%)	6.4% (7.0%)	2.1% (2.3%)	6.4% (7.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	14.9% (16.3%)	100.0% (100.0%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

※「合計」のうち企業数は、表3-1の「③継続雇用制度の導入」に対応している。

※本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが100%とはならない場合がある。

表4-1 70歳までの就業確保措置の実施状況

(社、%)

	①70歳までの就業確保措置実施済み						②未実施	合計 (①+②)
	定年制の廃止	定年の引上げ	継続雇用制度の導入	創業支援等措置の導入				
21人以上総計	443 (440)	52 (65)	40 (32)	350 (342)	1 (1)	803 (856)	1,246 (1,296)	
	35.6% (34.0%)	4.2% (5.0%)	3.2% (2.5%)	28.1% (26.4%)	0.1% (0.1%)	64.4% (66.0%)	100.0% (100.0%)	
31人以上総計	299 (302)	29 (32)	20 (15)	249 (254)	1 (1)	589 (629)	888 (931)	
	33.7% (32.4%)	3.3% (3.4%)	2.3% (1.6%)	28.0% (27.3%)	0.1% (0.1%)	66.3% (67.6%)	100.0% (100.0%)	
21~300人	418 (421)	52 (65)	40 (32)	325 (323)	1 (1)	768 (818)	1,186 (1,239)	
	35.2% (34.0%)	4.4% (5.2%)	3.4% (2.6%)	27.4% (26.1%)	0.1% (0.1%)	64.8% (66.0%)	100.0% (100.0%)	
21~30人	144 (138)	23 (33)	20 (17)	101 (88)	0 (0)	214 (227)	358 (365)	
	40.2% (37.8%)	6.4% (9.0%)	5.6% (4.7%)	28.2% (24.1%)	0.0% (0.0%)	59.8% (62.2%)	100.0% (100.0%)	
31~300人	274 (283)	29 (32)	20 (15)	224 (235)	1 (1)	554 (591)	828 (874)	
	33.1% (32.4%)	3.5% (3.7%)	2.4% (1.7%)	27.1% (26.9%)	0.1% (0.1%)	66.9% (67.6%)	100.0% (100.0%)	
301人以上	25 (19)	0 (0)	0 (0)	25 (19)	0 (0)	35 (38)	60 (57)	
	41.7% (33.3%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	41.7% (33.3%)	0.0% (0.0%)	58.3% (66.7%)	100.0% (100.0%)	

※ ()内は、令和5年6月1日現在の数値。ただし、「② 未実施」については、令和5年表4-1における「②就業確保措置相当の措置実施」および「③その他未実施」の合算値。
 ※ 「①70歳までの就業確保措置実施済み」のうち、「定年の引上げ」は70歳以上の定年の定めを設けている企業を、「継続雇用制度の導入」は定年年齢は70歳未満だが継続雇用制度の上限年齢を70歳以上としている企業を、「創業支援等措置の導入」は定年年齢及び継続雇用制度の上限年齢は70歳未満だが創業支援等措置の上限年齢を70歳以上としている企業を、それぞれ計上している。
 ※ 本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが100%とはならない場合がある。

表4-2 70歳までの就業確保措置の規模別・産業別実施状況

(%)

		①実施済企業割合		②未実施企業割合					
規模別	合計	35.6%	(34.0%)	64.4%	(66.0%)				
	21~30人	40.2%	(37.8%)	59.8%	(62.2%)				
	31~50人	35.3%	(35.9%)	64.7%	(64.1%)				
	51~100人	32.0%	(27.4%)	68.0%	(72.6%)				
	101~300人	30.5%	(33.7%)	69.5%	(66.3%)				
	301~500人	33.3%	(28.1%)	66.7%	(71.9%)				
	501~1,000人	40.0%	(35.7%)	60.0%	(64.3%)				
	1,001人以上	66.7%	(45.5%)	33.3%	(54.5%)				
産業別		21人以上		31人以上					
	合計	35.6%	(34.0%)	33.7%	(32.4%)	64.4%	(66.0%)	66.3%	(67.6%)
	農、林、漁業	25.9%	(26.1%)	37.5%	(33.3%)	74.1%	(73.9%)	62.5%	(66.7%)
	鉱業、採石業、砂利採取業	100.0%	(60.0%)	0.0%	(0.0%)	0.0%	(40.0%)	0.0%	(0.0%)
	建設業	46.1%	(45.8%)	39.1%	(42.2%)	53.9%	(54.2%)	60.9%	(57.8%)
	製造業	28.9%	(29.5%)	26.5%	(25.6%)	71.1%	(70.5%)	73.5%	(74.4%)
	電気・ガス・熱供給・水道業	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)
	情報通信業	20.0%	(18.2%)	23.5%	(21.1%)	80.0%	(81.8%)	76.5%	(78.9%)
	運輸、郵便業	42.1%	(35.0%)	35.4%	(28.3%)	57.9%	(65.0%)	64.6%	(71.7%)
	卸売業、小売業	27.9%	(27.5%)	22.5%	(25.2%)	72.1%	(72.5%)	77.5%	(74.8%)
	金融業、保険業	46.2%	(16.7%)	40.0%	(20.0%)	53.8%	(83.3%)	60.0%	(80.0%)
	不動産業、物品賃貸業	22.2%	(30.0%)	14.3%	(25.0%)	77.8%	(70.0%)	85.7%	(75.0%)
	学術研究、専門・技術サービス業	36.4%	(36.4%)	35.0%	(31.8%)	63.6%	(63.6%)	65.0%	(68.2%)
	宿泊業、飲食サービス業	40.0%	(36.7%)	29.2%	(28.6%)	60.0%	(63.3%)	70.8%	(71.4%)
	生活関連サービス業、娯楽業	33.3%	(26.7%)	35.3%	(28.6%)	66.7%	(73.3%)	64.7%	(71.4%)
	教育、学習支援業	32.6%	(22.0%)	33.3%	(20.0%)	67.4%	(78.0%)	66.7%	(80.0%)
	医療、福祉	39.5%	(40.3%)	41.7%	(42.0%)	60.5%	(59.7%)	58.3%	(58.0%)
	複合サービス事業	0.0%	(0.0%)	0.0%	(0.0%)	100.0%	(100.0%)	100.0%	(100.0%)
サービス業(他に分類されないもの)	46.5%	(42.4%)	47.3%	(44.9%)	53.5%	(57.6%)	52.7%	(55.1%)	
その他	0.0%	(50.0%)	0.0%	(100.0%)	0.0%	(50.0%)	0.0%	(0.0%)	

※ ()内は、令和5年6月1日現在の数値。

表5 企業における定年制の状況

(社、%)

	定年制の廃止	定年制あり						65歳以上定年合計 (定年制の廃止を含む)	報告した全ての企業
		60歳未満	60歳	61歳～64歳	65歳	66～69歳	70歳以上		
21人以上 総計	52 (65)	0 (0)	793 (853)	34 (32)	302 (285)	25 (29)	40 (32)	419 (411)	1,246 (1,296)
	4.2% (5.0%)	0.0% (0.0%)	63.6% (65.8%)	2.7% (2.5%)	24.2% (22.0%)	2.0% (2.2%)	3.2% (2.5%)	33.6% (31.7%)	100.0% (100.0%)
31人以上 総計	29 (32)	0 (0)	597 (645)	28 (25)	199 (194)	15 (20)	20 (15)	263 (261)	888 (931)
	3.3% (3.4%)	0.0% (0.0%)	67.2% (69.3%)	3.2% (2.7%)	22.4% (20.8%)	1.7% (2.1%)	2.3% (1.6%)	29.6% (28.0%)	100.0% (100.0%)
21～300人	52 (65)	0 (0)	750 (814)	30 (28)	289 (271)	25 (29)	40 (32)	406 (397)	1,186 (1,239)
	4.4% (5.2%)	0.0% (0.0%)	63.2% (65.7%)	2.5% (2.3%)	24.4% (21.9%)	2.1% (2.3%)	3.4% (2.6%)	34.2% (32.0%)	100.0% (100.0%)
21～30人	23 (33)	0 (0)	196 (208)	6 (7)	103 (91)	10 (9)	20 (17)	156 (150)	358 (365)
	6.4% (9.0%)	0.0% (0.0%)	54.7% (57.0%)	1.7% (1.9%)	28.8% (24.9%)	2.8% (2.5%)	5.6% (4.7%)	43.6% (41.1%)	100.0% (100.0%)
31～300人	29 (32)	0 (0)	554 (606)	24 (21)	186 (180)	15 (20)	20 (15)	250 (247)	828 (874)
	3.5% (3.7%)	0.0% (0.0%)	66.9% (69.3%)	2.9% (2.4%)	22.5% (20.6%)	1.8% (2.3%)	2.4% (1.7%)	30.2% (28.3%)	100.0% (100.0%)
301人以上	0 (0)	0 (0)	43 (39)	4 (4)	13 (14)	0 (0)	0 (0)	13 (14)	60 (57)
	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	71.7% (68.4%)	6.7% (7.0%)	21.7% (24.6%)	0.0% (0.0%)	0.0% (0.0%)	21.7% (24.6%)	100.0% (100.0%)

※ ()内は、令和5年6月1日現在の数値。
 ※ 「65歳以上定年」の企業数は、表3-1の「①定年制の廃止」と「②定年の引上げ」を合計した数値に対応している。
 ※ 「報告した全ての企業」の企業数は、表1の「合計」に対応している。
 ※ 本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが100%とはならない場合がある。

表6 経過措置に基づく継続雇用制度の対象者を限定する基準の適用状況

	企業数 (社)	基準を適用できる年齢に到達した者の総数 (人)	継続雇用終了者数 (継続雇用の更新を希望しない者)			継続雇用者数 (基準に該当し引き続き継続雇用された者)			継続雇用終了者数 (基準に該当しない者)		
			数	割合	(割合)	数	割合	(割合)	数	割合	(割合)
経過措置適用企業で基準適用年齢到達者(64歳)がいる企業	58	166	11	6.6%	(6.5%)	154	92.8%	(91.6%)	1	0.6%	(1.9%)
うち女性	32	78	6	7.7%	(3.8%)	72	92.3%	(92.4%)	0	0.0%	(3.8%)

※ ()内は、令和5年6月1日現在の数値(経過措置の基準適用年齢は64歳)。
 ※ 本集計は、令和5年6月1日から令和6年5月31日に経過措置適用企業において基準適用年齢に到達した者について集計している。
 ※ 本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているため、内訳の積み上げが100%とはならない場合がある。

表7 都道府県別の状況

(社、%)

	報告した 全ての企業		雇用確保措置 実施済企業割合		70歳までの 就業確保措置 実施済企業割合	
北海道	9,329	(9,316)	99.9%	(99.9%)	38.9%	(35.6%)
青森	2,533	(2,602)	100.0%	(100.0%)	41.2%	(38.2%)
岩手	2,482	(2,506)	100.0%	(100.0%)	42.2%	(39.5%)
宮城	3,748	(3,838)	99.9%	(99.7%)	38.4%	(35.3%)
秋田	2,024	(2,040)	100.0%	(99.9%)	34.9%	(34.3%)
山形	2,277	(2,292)	100.0%	(99.9%)	36.2%	(32.1%)
福島	3,599	(3,596)	99.9%	(99.7%)	37.3%	(34.4%)
茨城	4,258	(4,191)	99.9%	(99.9%)	37.6%	(36.9%)
栃木	3,389	(3,343)	99.9%	(99.8%)	35.2%	(33.2%)
群馬	4,072	(4,036)	100.0%	(100.0%)	34.0%	(31.8%)
埼玉	8,523	(8,698)	99.9%	(99.9%)	36.7%	(33.4%)
千葉	6,922	(6,912)	99.9%	(99.8%)	38.5%	(35.9%)
東京	41,365	(41,105)	99.9%	(100.0%)	25.2%	(23.4%)
神奈川	11,145	(11,110)	99.9%	(99.9%)	29.9%	(27.8%)
新潟	4,568	(4,694)	100.0%	(100.0%)	28.1%	(26.6%)
富山	2,453	(2,451)	100.0%	(99.8%)	26.0%	(24.7%)
石川	2,556	(2,651)	99.9%	(99.6%)	31.7%	(30.1%)
福井	1,851	(1,845)	100.0%	(100.0%)	34.3%	(31.8%)
山梨	1,541	(1,537)	99.7%	(99.9%)	30.0%	(27.8%)
長野	4,010	(3,967)	99.9%	(99.9%)	36.2%	(33.9%)
岐阜	4,037	(4,069)	100.0%	(100.0%)	35.9%	(33.5%)
静岡	7,113	(7,036)	99.8%	(99.8%)	32.6%	(30.3%)
愛知	14,164	(14,110)	100.0%	(100.0%)	32.6%	(30.5%)
三重	3,150	(3,108)	100.0%	(100.0%)	36.0%	(34.2%)
滋賀	2,205	(2,218)	99.9%	(99.8%)	31.9%	(29.8%)
京都	4,530	(4,507)	99.9%	(99.8%)	26.3%	(25.3%)
大阪	18,753	(18,904)	99.9%	(99.9%)	28.1%	(25.7%)
兵庫	7,993	(7,817)	99.8%	(99.9%)	28.8%	(26.0%)
奈良	1,623	(1,638)	100.0%	(100.0%)	36.9%	(35.3%)
和歌山	1,644	(1,630)	99.7%	(100.0%)	31.4%	(28.2%)
鳥取	1,124	(1,172)	99.8%	(99.9%)	30.6%	(29.7%)
島根	1,414	(1,400)	99.9%	(99.9%)	44.6%	(42.4%)
岡山	3,581	(3,492)	99.9%	(99.9%)	34.2%	(31.8%)
広島	5,468	(5,498)	99.9%	(99.9%)	29.1%	(26.8%)
山口	2,432	(2,425)	100.0%	(100.0%)	32.2%	(30.6%)
徳島	1,246	(1,296)	100.0%	(100.0%)	35.6%	(34.0%)
香川	2,081	(2,060)	100.0%	(100.0%)	37.6%	(36.0%)
愛媛	2,653	(2,664)	99.9%	(99.7%)	32.9%	(27.8%)
高知	1,377	(1,364)	100.0%	(100.0%)	31.5%	(28.4%)
福岡	9,611	(9,629)	99.9%	(99.9%)	32.5%	(30.6%)
佐賀	1,694	(1,654)	99.9%	(99.9%)	39.0%	(36.5%)
長崎	2,604	(2,662)	99.8%	(99.7%)	28.3%	(27.4%)
熊本	3,331	(3,358)	99.9%	(99.9%)	31.0%	(28.6%)
大分	2,259	(2,187)	100.0%	(100.0%)	41.8%	(42.0%)
宮崎	2,240	(2,228)	99.9%	(99.9%)	35.3%	(34.5%)
鹿児島	3,108	(3,176)	99.9%	(99.9%)	39.9%	(37.4%)
沖縄	2,972	(2,974)	99.7%	(99.4%)	29.2%	(26.7%)
全国計	237,052	(237,006)	99.9%	(99.9%)	31.9%	(29.7%)

※()内は、令和5年6月1日現在の数値。

※ 本集計は、原則小数点第2位以下を四捨五入しているが、本表の「雇用確保措置実施済企業割合」については、小数第2位以下を四捨五入することで100%となる場合は、小数点第2位以下を切り捨てとしている。

※ 「70歳までの就業確保措置実施済企業割合」の全国計は表4-1の「①70歳までの就業確保措置実施済み」に対応している。